

平成 24 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名：フロイント産業株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 伏島 巖
(JASDAQ コード`番号：6312)
問 合 せ 先：取締役管理本部長 伏島 柳二郎
電 話：(03) 5292-0240 (代表)

米国子会社における和解及び特別損失発生に関するお知らせ

本年 9 月 6 日付、「米国子会社における訴訟に関するお知らせ（続報）」のとおり、当社米国子会社 Freund-Vector Corporation（以下に Freund-Vector）と米国 Glatt Air Techniques, Inc.（以下にグラット社）との特許侵害の係争（以下に本件）は、米国 New Jersey 州裁判所から和解の勧告が示され、Freund-Vector およびグラット社は和解いたしました。

記

1. 本件訴訟について

当社米国子会社 Freund-Vector は、米国においてグラット社と特許侵害の公判手続きに入りましたが、裁判所は、9 月 10 日（米国時間）、両社に対し公判は開始せず和解で本件を終結する旨の勧告を示しました。

Freund-Vector は本件の早期解決および今後の諸費用等を鑑み和解で合意することいたしました。

2. 裁判所の判断

裁判所としては和解とする。

3. 訴訟の相手側

- (1) 名 称 Glatt Air Techniques, Inc.
- (2) 所在地 20 Spear Road Ramsey, NJ 07446 USA
- (3) 代表者 Reinhard Nowak

4. 和解の条件

本件の和解の条件につきましては、両者の合意に基づき開示をいたしません。現時点におきまして、本件和解による特別損失が発生いたしますが平成 25 年 2 月期第 2 四半期および通期の連結業績予想に変更はございません。

また、本件係争のグラット社特許に関しましては、既に米国では特許期間を満了しており、Freund-Vector の将来の業績に与える影響はございません。

以上